

明野薪能

平成三十年八月二十六日(日)午後三時始

於 茨城県筑西市明野公民館大ホール(イル・グリランテ)

地元参加者による

大小鼓連調・狂言小舞

ツレ(天女) 鵜澤 光

シテ(山神) 清水 寛二

養よう

老ろう

水波之伝すいはのでん

半能

ワキ(柳使)安田 登

大鼓 大倉正之助 太鼓 大川 典良
小鼓 幸 信吾 笛 一噌 幸弘

後見 安藤 貴康 梅若 泰志 地謡 青木 健一 加藤 眞悟
古室 知也 西村 高夫 長谷川 晴彦 伊藤 嘉章

狂言 茸くさびら

シテ(山伏) 野村太一郎

立衆(茸たち)

後見 岡 聡史

大鼓 大倉正之助 太鼓 大川 典良
小鼓 幸 信吾 笛 一噌 幸弘

素囃子 獅子

明野薪能 開催趣意

私たちが一人ひとりが自主的な文化を築いていく時、地域の自然や歴史・伝統を活かした独自の
視野に立ち、文化の創造がはかれるよう進めていくことが大切になります。私たちは、今、生
活様式や価値観が多様化するなかで、心の豊かさを求めています。
このような中で、自主的な住民参加による明野薪能開催は、地域の文化を創造していく上で、
大きな意義を持つものと考えます。

特に将来を担う子どもたちが、日本の伝統芸能に直接触れる体験は、日本の伝統文化・芸能に
対する誇りや愛着を醸成するうえで大きな役割を果たすものと言えます。

明野薪能公演は、地域住民の企画・運営・舞台制作によって開催されます。
私たちは、日本の伝統芸能である能・狂言をとおして、地域での文化の創造と、次代を担う子
どもたちが舞台で演じることで伝統文化を肌で感じ、感動を体験することを目的とするなかで、
創る感動・参加する感動・観る感動を多くの方々と共に育めることを願い開催するものです。

平成三十年吉月

明野薪能実行委員会 委員長 古田部 光文